

新任相談援助職員研修 開催要綱

趣旨 高齢者・障がい者施設等に勤務する新任相談援助職員が、社会福祉をとりまく動向を理解し、利用者や家族への援助に必要な基本的な知識・技術を習得することを目的に開催します。

開催形式 集合

対 象 現職経験年数が3年未満の相談援助職員（相談支援担当者等）

定 員 160名

日程・会場 令和4年 8月 3日（水）～ 8月 4日（木）
札幌市／かでの2. 7 4階 大会議室
8階 820研修室（講義3：第2分科会のみ）

研修費用 4,000円（共通教材費）

申込期間 令和4年 4月19日（火）～ 6月23日（木）

受講可否 令和4年 6月30日（木）までにご連絡します。

プログラム

	日程・時間	研修科目	研修内容
1 日目	9:45~10:20	受付	研修費用の支払い
	10:20~10:30	オリエンテーション	日程、資料等の確認
	10:30~11:30	講義 1 「社会福祉の理念と動向」《動画》 岡田 直人 氏 北星学園大学 社会福祉学部福祉計画学科 教授	社会福祉の理念や近年の動向、社会保障制度をとりまく状況、地域における課題を学び、社会福祉に携わる者が担う役割について考えます。
	11:30~16:00 (60分間の休憩・昼食を含む)	講義 2 「相談援助技術の基本」 芦崎 祐公 氏 社会福祉法人ほくろう福祉協会 特別養護老人ホーム緑愛園 施設長	利用者理解に必要なアセスメントの視点や面接技法等を学び、相談援助職としての職業意識を明確にします。
2 日目	9:30~12:30	講義 3 【第1分科会 高齢者分野】 「利用者ニーズの捉え方～高齢者への支援とコミュニケーション～」 今井 敦 氏 社会福祉法人旭川三和会 神楽・西神楽地域包括支援センター センター長	高齢者の特性や関連する法律・制度等を学び、利用者主体の視点での支援とコミュニケーションについて考えます。
	9:30~12:30	講義 3 【第2分科会 障がい者分野】 「利用者ニーズの捉え方～障がいのある人への支援とコミュニケーション～」 山本 彩 氏 札幌学院大学 心理学部長 心理学部臨床心理学科 教授	障がいのある人の特性や関連する法律・制度等を学び、利用者主体の視点での支援とコミュニケーションについて考えます。
	12:30~13:30	休憩・昼食	
	13:30~16:30	講義 4 「利用者家族との関わり方」 久慈 隆之 氏 社会福祉法人栄和会 特別養護老人ホームあつべつ南5丁目 生活相談係長	利用者家族が抱えている不安や悩み、支援方法、クレーム対応の基本等を学び、相談援助職としての関わり方について考えます。
	16:30	閉講	

※講義3は分科会です。受講申込みの際、第1分科会と第2分科会のいずれかを選択してください。

本研修は、北海道の委託を受け実施します。